



2011月6月  
発行 ユーコース事業連合  
総合企画本部安全政策推進部

# 『TPPについて考えてみよう』

## TPP 環太平洋連携協定

### Trans-Pacific Partnership

# 〔学習用資料〕

TPPについて日本のさまざまな分野で議論が展開されています。「TPPって何のこと？」「私たちのくらはどう変化するの？」TPPについて理解を深め、さまざまな立場からの考えを深めていきましょう。

## 1. TPPを理解するには日本と世界の貿易について知ることが大切

### WTO (世界貿易機関)

WTOは世界で自由に、公平にモノやサービスなどの貿易ができるようにするためのルール(各種協定)を決める場として1995年につくられた国際機関。  
現在、153の国と地域が参加している。

### FTA・EPA (自由貿易協定・経済連携協定)

**FTA(自由貿易協定)とは**  
2カ国以上の国や地域の間で、モノの関税やサービス貿易の障壁などを削減・撤廃する協定。

**EPA(経済連携協定)とは**  
FTAを柱に、ヒト、モノ、カネの移動の自由化、円滑化を図り、幅広い経済関係の強化を図る協定。

※ジェトロ資料より引用

**EPA (経済連携協定)**

- 投資規制撤廃
- 人的交流の拡大
- 各分野の協力
- 知的財産制度、競争政策の調和

**FTA (自由貿易協定)**

- 物品の関税を削減・撤廃
- サービス貿易の障壁などを削減・撤廃

特定の国同士ならば、**すばやく交渉がまとまるし、新しい分野の交渉もできて、より高いレベルの貿易の自由化が実現できるんだ。**



(注1) ASEAN全体とのEPAは、2008年12月に日本とシンガポール、ラオス、ベトナムおよびミャンマー、2009年1月にブルネイ、同2月にマレーシア、同6月にタイ、同12月にカンボジア、2010年7月にフィリピンとの間で発効。未発効国はインドネシアのみ。  
(注2) 韓国とは、2004年11月以降交渉が中断。2008年6月に「日韓経済連携協定締結交渉再開に向けた検討及び環境醸成のための実務協議」を開催し、現在までに5回開催。